

**【普・商・事科】 3年次 【選択】 科目 「国際社会と根室」授業のシラバス**

**1 概要**

|          |                                                                                                                                                        |          |         |          |       |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------|----------|-------|
| 教科名      | 地域総合                                                                                                                                                   | 科目名      | 国際社会と根室 | 単位数(コマ数) | 2(70) |
| 科目の目標    | 国際化が進む社会と根室との関係について、地域の視点と世界との関わりに立った視点の両面から学習し、根室と国際社会との関わりについての理解を促進し、地域の課題と展望を踏まえた上で、根室の将来像をグランドデザインする能力を培うとともに、この国の将来をグローバルな視点で捉え、国際社会で活躍する人間を育てる。 |          |         |          |       |
| 教科書(出版社) | 特になし                                                                                                                                                   | 副教材(出版社) | 特になし    |          |       |

**2 学習の方法**

- (1) 予習について  
なるべく新聞等で今根室がどのような状況なのか、何が起きているのかを知っておくとよいと思います。
- (2) 授業について  
グループごとにまとめ、授業を展開していきます。発表等もグループごとになります。

〈学習アドバイス〉

・皆さんの知らない根室の魅力や課題を大いに学んでください。そして、根室の魅力を大いに伝え、さらに根室の地域に貢献する人材になることを目指して勉強しましょう。

**3 評価について**

(1) 評価の観点

| 観 点        | 趣 旨                                                                 |
|------------|---------------------------------------------------------------------|
| ① 知識・技能    | 根室について、生徒自身が既知の部分を再認識し、未知の部分を本科目の授業を通して理解できる。                       |
| ② 思考・判断・表現 | 中間報告会や研究発表を通して、自分たちがこれまで学んできたことをどうやって社会に還元できるかを考えることができる。           |
| ③ 学びに向かう力  | 本科目の授業を通して、「根室と自分」「根室と他の地域」「根室と世界」の関係性を認識し、より良い関係性を築く方法を模索できるようになる。 |

(2) 評価の方法（以下観点①～④は「(1) 評価の観点」と対応する）

| 評価材料       |     | 定期考査・単元テスト |  | 授業課題 | レポート | グループ発表 | 出席率<br>授業態度 |
|------------|-----|------------|--|------|------|--------|-------------|
| 観 点        | 割合  |            |  |      |      |        |             |
| ① 知識・技能    | 50% | ×          |  | ○    | ○    |        | ○           |
| ② 思考・判断・表現 | 25% | ×          |  | ○    | ○    | ○      |             |
| ③ 学びに向かう力  | 25% | ×          |  | ○    |      | ○      | ○           |

〈担当者からのメッセージ〉

**1年間、一緒に根室の魅力を探求していきましょう！！**

【普・商・事科】 3年次 【選択】 科目 「国際社会と根室」授業のシラバス

4 授業計画

| 月        | 単元             | 時数 | 学習内容                                        | 観点別評価       | 到達目標                                        | 考查等 |
|----------|----------------|----|---------------------------------------------|-------------|---------------------------------------------|-----|
| 前期<br>4  | 根室市の歴史         | 6  | 根室市制60年を振り返る                                | ①<br>②<br>③ | 根室の市制の流れを理解できる。                             |     |
| 5        | 国際社会と根室        | 8  | 外国市民と交流が深い根室市民からの話を聞く。                      | ①<br>②<br>③ | 外国市民を通して、根室と国際社会の関連性を理解できる。                 |     |
| 6        | 根室と経済          | 8  | 根室と経済の関係性を学ぶ                                | ①<br>②<br>③ | 根室と経済の関係性を理解できる。                            |     |
| 7        | 根室と文化          | 8  | 根室にどのような文化が根付いたかを学ぶ。                        | ①<br>②<br>③ | 根室の文化の多様性その展開を、文化が流入した起源から理解できる。            |     |
| 8        | 根室と北方領土        | 4  | 北方領土に関する運動を根室がどのように行っていたのかを再認識する。           | ①<br>②<br>③ | 北方領土返還の歴史について、その概要を理解し、今後の運動への展望と指針を再認識できる。 |     |
| 9        |                | 8  |                                             |             | ・                                           |     |
| 後期<br>10 | 中間報告会          | 10 | 発表はポスター展示による。そのための準備を行う。11月に発表              | ②<br>③      | 見た人がわかりやすく、説得力のある内容をまとめることができる。             |     |
| 11       | 根室の街づくり        | 10 | 自分なりの街づくりを考えるきっかけにする。                       | ①<br>②<br>③ | 根室の街の現状を理解し、何が魅力あるか、魅力がないかをしっかり判別することができる。  |     |
| 12       | 研究発表準備         | 6  | 今までの科目の授業を通じて自分たちなりの根室の将来像を発表する。そのための準備を行う。 | ①<br>②<br>③ | グループとして協力して発表準備をすることができる。(含 発表原稿)           |     |
| 1        | 私たちが創る根室のこれから) | 2  | 自分たちなりの根室の将来像について研究発表を行う。                   | ②<br>③      | 相手にわかりやすく、説得力のある発表ができる。                     |     |
|          |                | 70 |                                             |             |                                             |     |

※ 観点別評価①は知識・技能、②は思考・判断・表現、③は学びに向かう力を表しています。

※ 授業計画は進度により前後することがあります。